

令和2年度 第1回浦添市地域公共交通会議意見書（令和2年10月9日（金）書面開催）

【資料1】

| No | 所属 | 委員名 | 意見書 | | 事務局回答 |
|----|-----------------------------------|--------|--|--|--|
| | | | (1) 浦添市デマンド交通詳細運行計画 | (2) 第1回モニタリング会議開催報告 | |
| 1 | 内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所 | 川崎 聡 | なし | なし | — |
| 2 | 沖縄県土木建築部中部土木事務所 | 謝花 勉 | 既存公共交通システムとの連携による相乗効果を高めることが必要ではないかと考える。そのための検証を行い、効果を高めるための工夫を検討してもらいたい | なし | モニタリング会議等を定期的開催し、既存公共交通事業者との情報交換を通じて、相乗効果に繋がる取り組みを検討します。また、県や関係団体の各種施策との連携を視野に入れ、今後の展開を検討します。 |
| 3 | 内閣府沖縄総合事務局 運輸部 企画室 | 齋藤 洋一郎 | 資料2P4について、定量的な目標を設定している点が素晴らしいと思います。「公共交通分担率」の算出方法の詳細をご教授いただけますと幸いです。 | 将来的には、回答者の属性（障がい者、子育て中の保護者、高齢者等）ごとにクロス集計分析できると良いと思います。 より将来的には、デマンド交通以外の地域公共交通についてもビジョン体系を協議していければ幸いです。 | (1)運行計画について 沖縄本島中南部都市圏パーソントリップ調査（H20d、沖縄県）による公共交通（路線バス、モノレール）の利用率により分担率を算出しております。 (2)開催報告 回答者の属性によりクロス集計を行ってまいります。また、デマンド実証後の交通体系の方向性についても協議していければと考えております。 |
| 4 | 内閣府沖縄総合事務局 運輸部 陸上交通課 | 小谷 和史 | | | — |
| 5 | 沖縄県 企画部 交通政策課 | 金城 康司 | なし | なし | — |
| 6 | 沖縄県 土木建築部 都市計画・モノレール課 都市モノレール室 | 奥間 正博 | なし | なし | — |
| 7 | 沖縄都市モノレール株式会社 | 仲村 守 | 実証運行開始（11月）の見通しをお聞かせ下さい（P1） モノレール各駅でのポスター掲示、チラシ配布は可能です。（P13） モノレール株式会社との提携（浦添市内各駅での待機）については、各道路管理者の所管となります。（P16） | モノレール駅別の日毎または月毎の乗降者数の資料は提供可能です。 | (1)運行計画について 車両は既に準備できており、11月1日の運行開始に向けて、沖縄総合事務局様との道路運送法に基づく手続きを進めているところであります。てだこ浦西駅周辺の待機場所については道路管理者と調整いたします。 (2)開催報告 今後モニタリング会議等で調整させていただけると幸いです。 |
| 8 | 浦添警察署 | 當間 秀規 | なし | なし | — |
| 9 | 一般社団法人沖縄県バス協会 | 慶田 佳春 | なし | なし | — |
| 10 | 那覇バス株式会社 | 大岡 純士 | 事前にデマンド運行開始日やデマンド利用の問い合わせなどの連絡先は周知していただきたい | これから始まるデマンド運行の実績やアンケートなどの結果については浦添市公共交通への影響を考え慎重に扱っていただきたい | (1)運行計画について 了解しました。周知いたします。 (2)開催報告 今後モニタリング会議等で調整させていただけると幸いです。 |
| 11 | 株式会社琉球バス交通 | 小橋川 共隆 | 事前にデマンド運行開始日やデマンド利用の問い合わせなどの連絡先は周知していただきたい | これから始まるデマンド運行の実績やアンケートなどの結果については浦添市公共交通への影響を考え慎重に扱っていただきたい | (1)運行計画について 了解しました。周知いたします。 (2)開催報告 今後モニタリング会議等で調整させていただけると幸いです。 |
| 12 | 沖縄バス株式会社 | 大城 晃 | なし | 路線バスへの影響把握のためのデータ提供については可能な範囲で協力したい。 | (1)運行計画について — (2)開催報告 今後モニタリング会議等で調整させていただけると幸いです。 |

令和2年度 第1回浦添市地域公共交通会議意見書（令和2年10月9日（金）書面開催）

【資料1】

| No | 所属 | 委員名 | 意見書 | | 事務局回答 |
|----|----------------------|--------|--|--|--|
| | | | (1) 浦添市デマンド交通詳細運行計画 | (2) 第1回モニタリング会議開催報告 | |
| 13 | 東陽バス株式会社 | 普久原 朝啓 | 自動車の任意保険についてどのような内容の契約になっているのか確認したいです。 | デマンド交通乗車後の利用交通機関、目的地等も把握できる内容も追加してはいかがでしょうか？ | (1)運行計画について 乗客および車両保険は加入しております。運行している各8者にて、「事業用自動車総合保険」に加入しております。（対人対物賠償：無制限） (2)開催報告 乗車時のアンケートや広報折込のアンケートなどで検証していきたいと考えております。 |
| 14 | 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 | 津波古 修 | なし | なし | - |
| 15 | 株式会社グランド交通 | 平良 誠宏 | なし | なし | - |
| 16 | ひまわりタクシー株式会社 | 泉川 寛市 | なし | なし | - |
| 17 | 私鉄沖縄県労働組合連合会 | 喜屋武 悟 | なし | なし | - |
| 18 | 学識経験者 | 神谷 大介 | P12:人口に⑤を掛けているが、アンケート未回答者をどのように捉えているか？未回答者は公共交通等に無関心と考え、結果はどうなりますか？過大評価になっていませんか？アンケートの回答率を考慮した方が（考慮の仕方は難しいですが）現実的かと思います。 その他：小学生の利用、特に通学利用を認めるのでしょうか？この辺りは教育委員会と明確に決めておいた方が良いでしょう。 | この事業のKPIとして何を想定されているのでしょうか？高齢者の外出支援であるならば、そのことが計れるアンケート項目などが必要です。特に移動の目的は聞いておいた方が良いでしょう。通院や買い物など、頻度は低くとも重要な活動支援に繋がっていれば、それは重要な指標になります。 | (1)運行計画について 今回の予測では、アンケート未回答者を無関心（利用しない方）として捉えておりません。当該アンケートの回答率は配布数に対して約12%となっているため、ご指摘のとおり考慮方法は難しいのですが、単純に未回答者約88%を利用しない方として試算した場合には平日76人、休日90人程度となります。小学生の利用については、1人で利用できる状態で保護者が予約をするのであれば利用可としております。通学利用については、今後教育委員会と調整をまいります。 (2)開催報告 この事業の評価指標としましては、資料3の14Pにありますように、①利用実態調査による事業採算性の検証、②定時性安全性などサービス水準の検証、③市民への満足度が大枠としてございます。ご質問の高齢者外出支援は③の満足度のうち数になるかと考えております。移動目的についてはアンケート等で検証してまいりたいと考えております。 |
| 19 | 社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会 | 又吉 りつ子 | 運行上の保険はきちんと加入しているのか。 | なし | (1)運行計画について 乗客および車両保険は加入しております。運行している各8者にて、「事業用自動車総合保険」に加入しております。（対人対物賠償：無制限） (2)開催報告 - |
| 20 | 浦添市老人クラブ連合会 | 浦崎 猛 | なし | なし | - |
| 21 | 浦添市自治会長会 | 神山 高成 | なし | なし | - |
| 22 | 浦添市婦人連合会 | 照屋 冴子 | なし | なし | - |
| 23 | 浦添市更生保護女性会 | 中野 紘子 | なし | なし | - |
| 24 | 浦添市観光協会 | 千住 直広 | なし | なし | - |
| 25 | 浦添商工会議所 | 宮里 常光 | なし | なし | - |